

研究テーマ③「温暖化対応型真珠養殖技術の研究開発」

現状と課題

- ◇アコヤ真珠の消費低迷・販売不振
- ◇高付加価値化を可能とする新たな真珠貝導入への期待感
- ◇温暖化による南洋真珠貝の生息域の北上(愛媛県宇和海南部沿岸域で生息確認)

研究開発目標

高付加価値真珠を創出するための「温暖化対応型真珠養殖技術」を確立

期待される効果

- ◇新しい高付加価値真珠の創出による消費拡大
- ◇南洋真珠養殖に伴う新たな産業創出
- ◇光沢のある南洋真珠の貝殻を使用した製品開発 等

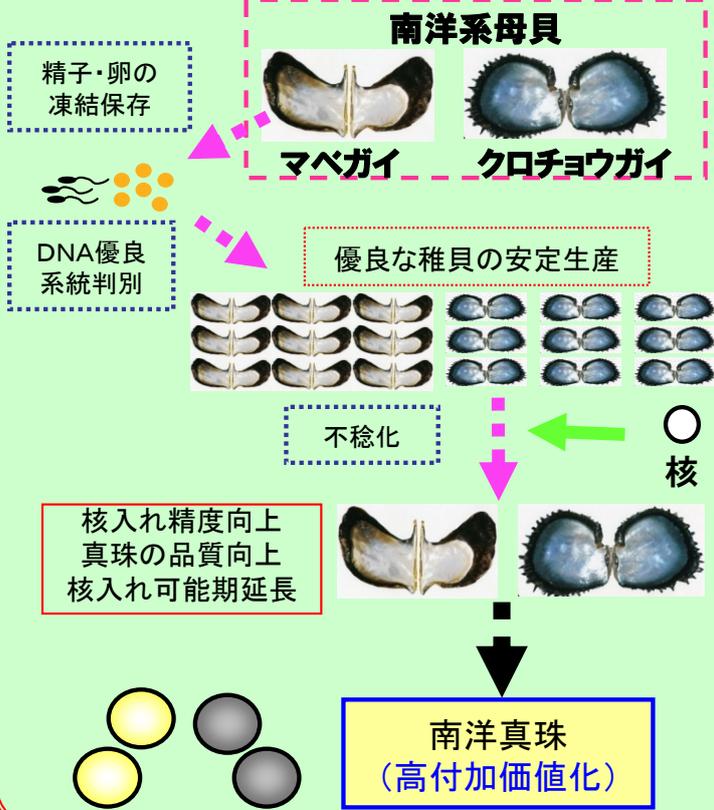
真珠産業の再生

研究開発項目

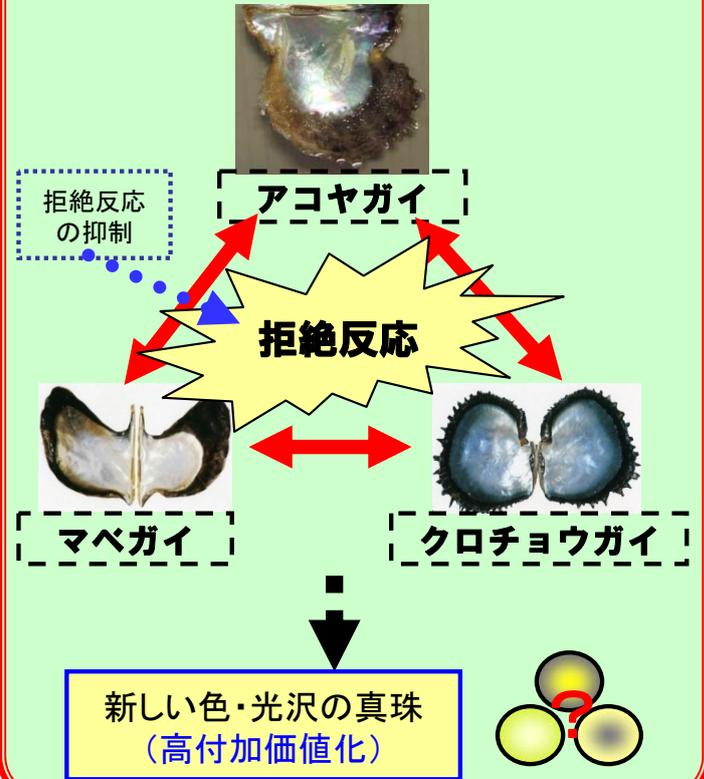
- ◇高度南洋真珠養殖技術の研究開発
 - ・南洋真珠の種苗生産～養殖技術、挿核技術、海況調査
 - ・不稔化技術の南洋真珠母貝への適用 等
- ◇母貝と核の異種間移植による新規真珠生産技術の研究開発
 - ・異種間による交雑、移植ピースと挿核母貝の組み合わせ技術 等

〔南予地域のメリット〕
・アコヤ貝と南洋真珠貝を同海域で生産できる可能性

高度南洋真珠養殖技術の研究開発



母貝と核の異種間移植による新規真珠生産技術の研究開発



活用する技術シーズ

〔大学のシーズ〕

- ・RNA干渉法によるアコヤガイの不稔化技術
- ・アコヤガイの卵凍結保存に適した緩衝液の組成に関するデータ
- ・系統判別に用いるDNA解析技術

〔公設試のシーズ〕

- ・優良母貝(アコヤガイ)の安定生産・系統保存技術
- ・海域別の真珠養殖実験データの蓄積
- ・挿核適期の特定方法に関する知見